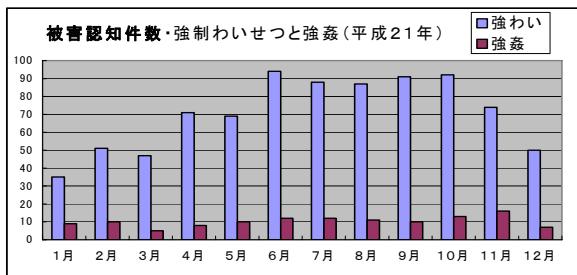
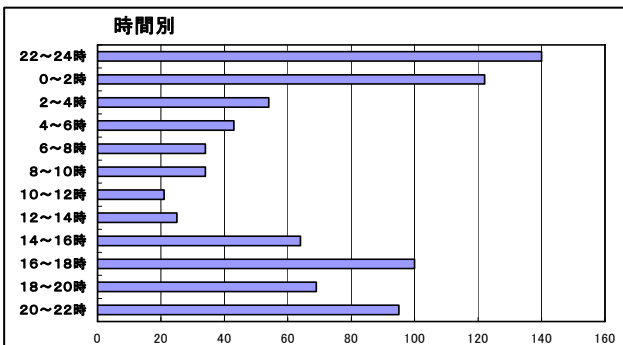
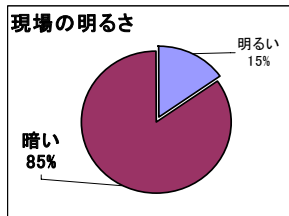
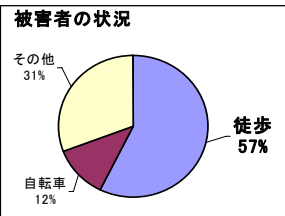
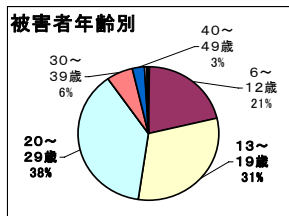
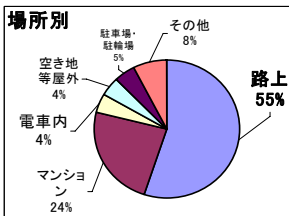


1 こんなに多くの性犯罪被害が発生しています



強制わいせつの被害は、10代・20代の若い女性が路上で歩いているときに遭いやすいことがわかります。



夜10時以降の被害多発！夜間にも要注意！

3 自分の日常をチェックしてみましょう！

□チェック1

夜遅く、一人で歩いて帰宅するときは、周囲に気をつけていますか？

- * 遠回りでも、明るく人通りの多い道を選んで帰りましょう。
- * イヤホンや携帯電話をしながら歩くのはやめましょう。周囲の状況がわかりにくくなります。
- * 110番を短縮登録して携帯電話を手に持っておくか、防犯ブザーを持ちましょう。口をふさがれ声を出せない場合があります。



□チェック2

窓を開けっ放しのまま寝ていませんか？

- * アパートの高層階であっても、窓錠・補助錠を掛けましょう。
- * 女性物の洗濯物を干しっぱなしにしないなど、一人暮らしと悟られない心配りをしましょう。狙われにくくなります。

□チェック3

玄関の鍵を掛け忘れていませんか？

- * 家に入ったらすぐに錠をかける癖づけをしましょう。不審者がこっそり付いてきていることがあります。
- * 家のドアを開ける前に周りをよく確認し、不審者がいないか注意しましょう。
- * 一人暮らしであることを悟られないために、「ただいま」と言いながら家に入りましょう。

被害は自分にも起こるかもしれません。
被害を避けるためにできることを自分で考えてみましょう！！



□チェック4

インターホンが鳴ったら、すぐに玄関ドアを開けていませんか？

- * 訪問者が来たたらドアスコープで確認し、相手の身分と用件を確認するまではチェーンを外さないようにしましょう。
- * オートロックでも安心してしていると不審者が入り込んでいる場合もあります。



□チェック5

「私はしっかりしているから大丈夫」と思っていないですか？

- * 自分にはまったく落ち度がなくても被害に遭うことがあります。私は大丈夫、その気持ちが既に油断になっていますよ。
- * 男性に力づくで押さえ込まれたら逃げられないと肝に銘じておきましょう。被害に遭わないための防犯対策を実行しましょう！自分のためです。

もしもの時は、
大声を出す

相手の足を踏みつける
物を投げる
逃げる！！



ケース1 女性は、深夜0時ごろ、イヤホンで音楽を聴きながら最寄りの駅から一人で歩いて帰宅していた。女性が、人の気配に気が付いた瞬間、男は背後から女性に抱きつき、女性の胸を触った。女性が大声で助けを求めたことから、男は逃走した。

＊深夜の一人歩きは危険です。特にイヤホンをしていると不審者の存在に気がつきにくくなります。

ケース2 女性は徒歩で帰宅し、オートロックを開錠してマンションに入り、部屋に向かっていった。女性が、玄関ドアを開けて部屋に入ろうとした瞬間、背後から来た男が、ドアをおさえて女性を部屋に押し入れ、わいせつ行為をした。

＊周りに人がいないことを確認してから、マンション入り口のオートロックを開錠したり、玄関ドアを開けたりしましょう。

ケース3 女性が自宅マンションに帰宅して5分ほどしたところ、インターホンで宅急便を名乗る男が来たので玄関ドアを開けると、男はいきなり女性の口をふさぎ、玄関先に押し倒した。女性が足をばたつかせた拍子に男の股間を蹴り上げたことから男は逃走した。

＊玄関ドアを開けるときは、チェーンをしたまま相手を確認しましょう。

相談窓口

＊最寄りの警察署

＊性犯罪被害相談

ウーマンライン

06-6941-0110

(平日9時から17時・女性警察官が対応します。
土・日・祝は留守番電話で対応。)

＊ちかん被害相談所

鉄道警察隊

06-6885-1234

(鉄道警察隊では列車内・駅でのちかん被害の相談を毎日24時間受けています。)

大阪府警のホームページには、各種相談窓口等、役に立つ情報があります！

<http://www.police.pref.osaka.jp/>

大阪府警ホームページ

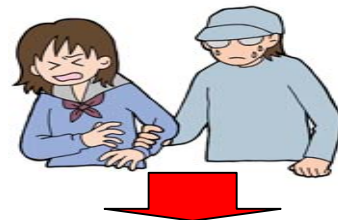
検索

クリック！

緊急時は
110番
してください！



女性のための 防犯対策



このパンフレットを読んで、性犯罪被害の現状を知り、自分を守るためにできる防犯対策を考えましょう！！

大阪府警察本部
府民安全対策課